

経費節減の目玉→《人件費の節減》

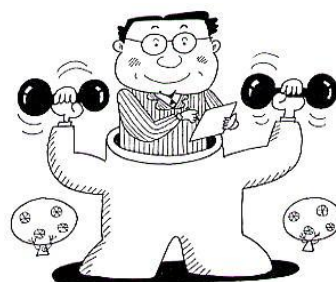
1. 人件費節減の目的

『利益を獲得する』こと。

2. 人件費節減の前提条件

《二大利益獲得能力》を低下させない。

- ① 生産能力
- ② 販売能力



3. 人件費節減の条件

- (1) 生産能力を低下させない
生産に当たる社員数を減少しない。
- (2) 販売能力を低下させない
販売に従事する社員数を減少しない。

4. 人件費節減の方法

次の節減方法を同時並行で実施する。

- (1) 人件費の絶対的節減方法
《人件費の総額を圧縮する》方法
- (2) 人件費の相対的節減方法
《労働の成果を上げる》方法

5. 従来の考え方を放棄する

労務管理の《考え方》と《方法》を根底から変える必要がある



税理士法人 大平経営会計事務所

〒440-0083 愛知県豊橋市下地町字横山45番地の1
TEL: (0532) 53-5333(代) FAX: (0532) 53-5118